

横浜総合病院を受診された患者さんへ

横浜総合病院では、以下の研究を実施しております。研究の対象となる方（または代理人）で、この研究について詳しくお知りになりたい場合、この研究に 試料や情報を利用することをご了解できない場合は、下記の問い合わせ先へご照会ください。

研究課題名	日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究
所属（診療科）	整形外科
研究責任者（職名）	須関 馨（脊椎・脊髄外科部長）
研究期間	申請承認日 ～ 2030年3月31日
研究の目的	<p>公益社団法人日本整形外科学会が対象としている運動器疾患（加齢性疾患、外傷、先天性疾患、感染、腫瘍など）は小児から高齢者まで幅広い国民が罹患し、国民の健康寿命を損なう主因の一つです。特に加齢により移動能力が低下し要介護のリスクがあるロコモティブシンドロームは推定患者数 4700 万人とされます。本領域での手術の件数は年間 120 万件を超えており、社会の高齢化の影響を受けて年々増加の一途ではありますが、全国規模の包括的なレジストリーが存在しないため全容が不明のままです。</p> <p>本研究によって、大規模運動器疾患データベースを構築されることには以下のような意義があります。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 運動器疾患に対する手術治療に関するビッグデータに基づいたエビデンスの構築</li><li>2) 専門医制度のための症例データベース</li><li>3) 外科系学会社会保険委員会連合（外保連）試案の実態調査、製造販売後調査（PMS）、新規医療技術の評価、重点的に対応すべき運動器疾患と手術法の提言など、さまざまな政策対応が可能</li></ol> <p>また、本領域では人工関節、骨固定材料など種々の体内埋込型インプラントを用いた手術が多く、その実施状況とアウトカムに関する情報は、国民健康向上の観点に加え、医療経済上も極めて重要と考えられます。</p>
研究内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・対象となる方 2020年4月1日～2030年3月31日に当院にて運動器疾患に対して手術を受けられた方</li><li>・研究に利用する情報等 年連、性別、症例情報、手術情報、手術時間、麻酔時間、術者情報、看護師数、技師数、治療成績等</li><li>・研究方法 電子診療録から情報収集したデータをインターネット上の日本整形外科学会レジストリーシステムへ症例登録を行います。</li><li>・利用する研究機関の範囲</li></ul>

	<p>&lt;代表研究機関&gt;  公益社団法人 日本整形外科学会  &lt;研究代表者&gt;  公益社団法人 日本整形外科学会  理事（症例レジストリー委員会 担当） 種市 洋  &lt;研究に関する問合せ窓口&gt;  公益社団法人 日本整形外科学会  東京都文京区本郷 2-40-8  電話：03-3816-3671 FAX：03-3818-2337</p>
個人情報の取り扱い	<p>本研究に利用する情報からは、氏名や住所等の個人を特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果の発表に際しても個人を特定できる個人情報は利用しません。</p>
問い合わせ先	<p>対応時間：平日 9：00～17：00  横浜総合病院 整形外科  連絡者氏名：須関 馨  電話：045-902-0001（代表） FAX：045-903-3098</p>